

看護×教育×シミュレーション

院内教育の可能性を切り拓く

看護キャリアパスウェイ教育研究センターは、短大・専門学校卒の臨床看護師の大学院進学支援を通じて、将来の保健医療施設・大学における看護教育者育成に寄与する全国共有施設として、本年4月に開設されました。これを記念して、米国からシミュレーション教育を取り入れた院内教育者の育成に尽力されている先生をお呼びしたシンポジウムを企画いたしました。

院内教育の充実による看護の質向上、教育担当者のキャリアアップなど、さまざまな視点から院内教育の未来と可能性について考えます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日 時：平成26年9月20日（土）
13：00-16：00（12：30開場）

場 所：東京医科歯科大学
3号館18階 講義室 1

対象者：看護部教育担当者、看護管理者等
定員 60名（先着順）

参加費：1,000円（資料代）



<プログラム>

- 看護キャリアパスウェイ教育研究センター概要
看護キャリアパスウェイ教育研究センター 特任講師 前田留美
- 米国における院内シミュレーション教育の実際と教育担当者の育成
—Samuel Merritt大学とSutter Health病院の協働—
Samuel Merritt University Health Science Simulation Center
所長 Celeste Villanueva 先生（逐次通訳）
- 院内教育最前線 国内施設の院内教育への取り組み
東京医科歯科大学医学部附属病院 副看護部長 小野和代 先生
北里大学病院 看護研修・教育センター長 猪又克子 先生
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 副看護部長 鷹野郁与 先生
- 総合討議（逐次通訳）



<参加申込方法>

お名前・ご所属・連絡先（メールアドレス等）をご記入いただき、office.ncp@tmd.ac.jp までメールでお申込み下さい。



東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 看護キャリアパスウェイ教育研究センター

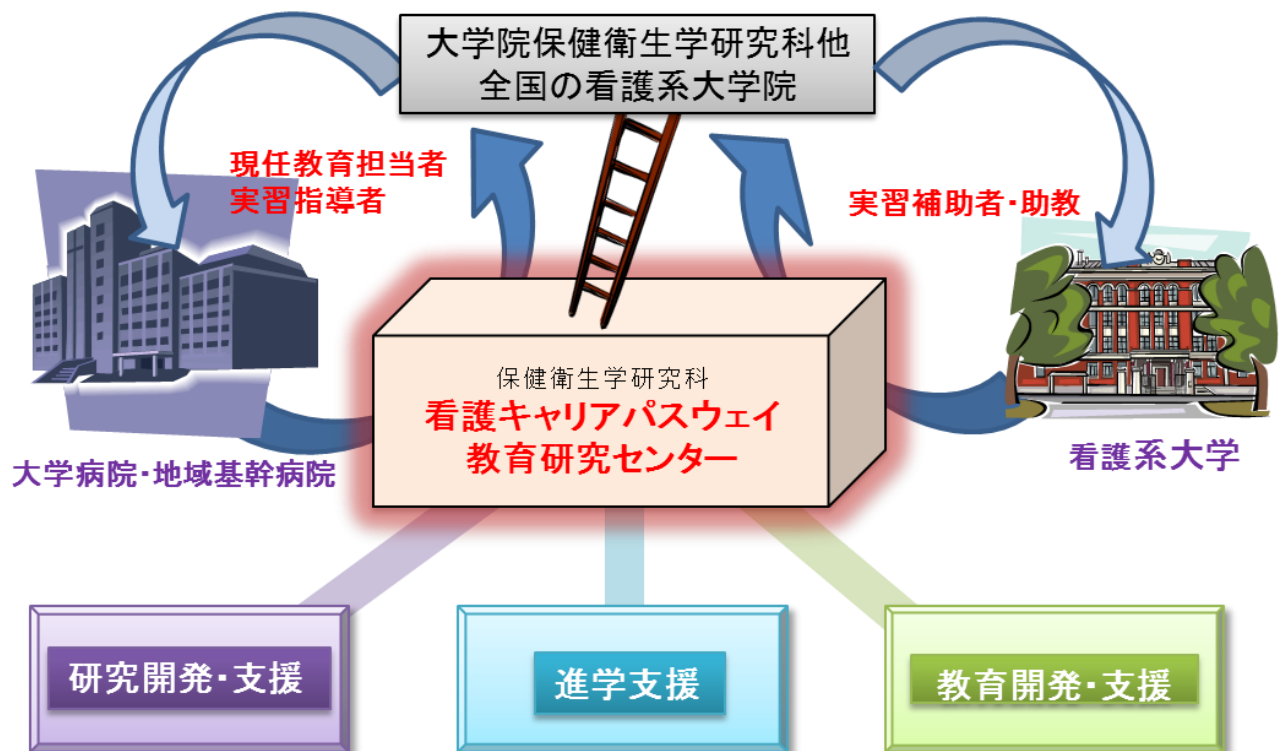
センター設置の背景と趣旨

2014年現在、看護系大学は234校となりましたが、これらの大学において十分な臨床能力をもち学位を取得した教員が不足している事が問題となっています。また、高度医療の進展、在院日数の短縮、医療の多様化など複雑高度な問題をもつ臨床現場においては、エビデンスに基づいた質の高い新人・現任教育が求められています。しかし大学院レベルの看護研究の中でも看護教育プログラム開発や教育効果に関する研究は国内外共に少なく、看護教育に関連した研究の質・量の拡充が必要とされています。

そこで、本センターでは臨床経験豊富な看護師が大学院で教育に関する研究手法を学び、将来大学・臨床で看護教育者として活躍できることを目指し、学士号をもたない短大・専門学校卒の大学院進学を支援します。

看護キャリアパスウェイ教育研究センターは、以下の3つの事業を通じ、優れた看護教育者の育成に寄与することを目的に設立された全国共用施設です。

1. 専門学校・短大卒業の看護師に対する大学院進学支援
2. 臨床判断能力・教育指導力強化のための教育プログラム開発・支援
3. 教育効果測定研究開発・支援



東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 看護キャリアパスウェイ教育研究センター

〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 3号館17階

tel. & Fax. 03-5803-5339 e-mail : office.ncp@tmd.ac.jp

HP: <http://www.tmdncp.com> Facebook <http://www.facebook.com/careerpathwaycenter>

研修生：大学院進学をめざし、1年間在籍します。 募集人数 2～4名

1. 専門学校・短大卒業の看護師への大学院進学支援

看護教育および研究方法論に関する講義・オンライン教育・集合研修等を行います。大学院入試合格を目指した学力の向上にとどまらず、大学院進学後の研究に必要な英文献検討、量的研究のクリティック等を通じて、修士・博士論文作成に向けた学力・研究力の強化を目指します。さらに学習状況を踏まえた進路相談、奨学金情報の提供、助成金獲得支援も含めた、多面的な進学支援を行います。

2. 臨床判断能力・教育指導力強化のための教育プログラム開発・支援

教育プログラム開発に関する講義・演習、センター独自の教育プログラム開発への参画を通じて、研修生の教育関連研究のテーマ発掘や、将来教育者として実践を行う際に直接役立つ、プログラム開発技法の習得を支援します。また、所属する施設のニーズに合致した教育プログラム開発を支援します。

3. 教育効果測定研究開発・支援

教育効果測定研究手法を開発し、新たな教育プログラム開発に役立てます。教育プログラム開発とともに教育効果測定研究への参画を通じて、調査・分析計画の立案、データ収集などの具体的な研究手法を教授し、研修生の論文作成・発表を支援します。

研修生 (10月～翌年9月の通期)

聴講生 (随時申込)

進路相談・助成金獲得支援・奨学金情報提供等

第1 Semester
(10-12月)

- ・看護教育および研究方法に関する講義
- ・オンライン教育の受講

第2 Semester
(1-3月)

- ・教育プログラム開発に関する講義
- ・教育プログラム作成などの演習

第3 Semester
(4-6月)

- ・研究プロジェクトへの参画、調査・分析計画の立案
- ・データ収集などの研究に関する演習

第4 Semester
(7-9月)

- ・データ分析および論文執筆・発表・投稿

- ・オンライン教育を含む講義(研究方法論、統計学、英語等)および演習の一部の受講

- ・自身の学習ニーズに応じた科目を選択履修

ホームページやSNSを利用した

- * 大学院進学情報や奨学金情報の提供
- * 大学院入試・進学に関するQ&Aの公開

聴講生：講義・演習の一部を、一科目から受講できます 科目によって20～100名程度を募集します

1. 学習ニーズに応じた科目選択・受講が可能

聴講生として登録すると、オンライン教育（看護教育・研究方法論・英語・統計学など）を含む講義・集合演習の一部を、一科目から受講することが可能で、科目ごとの申し込みとなります。

2. HP、SNS等による進路情報、奨学金情報、研究助成金情報の提供

研修生向けに大学院情報、入試情報、奨学金等の進学に必要な準備に関する情報やQ&Aをweb、SNS等で公開します。

研修生募集要領

修学期間：平成27年10月1日～平成28年9月30日

平成28年度の大学院受験を目指します。

<応募資格>（予定）

*以下の1～5の全てに該当する者とする。

1. 短大・専門学校卒業で、学士の資格をもたない者
2. 3年以上の臨床経験を有する者
3. 現任教育、臨床実習指導など、教育に関する業務を経験した者
4. 大学院において教育関連研究を希望する者
5. 看護系大学または医療機関・官公庁・施設等において看護教育担当者として勤務予定の者、または就職を希望する者

<学費>

無料（予定） *ただし、PC等のインターネット接続機器、個人の学習・研究にかかる費用は自己負担となります。

平成27年4月～ 研修生 募集案内配布開始（予定）

*聴講生募集は随時

看護キャリアパスウェイ教育研究センター スタッフ

センター長：丸 光恵（保健衛生学研究科 国際看護開発学）

副センター長：井上 智子（保健衛生学研究科 先端侵襲緩和ケア看護学）

特任講師：前田 留美

特任助教：大山 裕美子

最新情報は、随時HP・Facebook等で公開しています

HP: <http://www.tmdncp.com> Facebook <http://www.facebook.com/careerpathwaycenter>

TMDU